
会社説明会

(2008年度中間決算及び経営方針)



2008年12月1日

あいおい損害保険株式会社

— 目次 —

I. 2008年度中間決算報告

1. あいおい損保	-----	P 1
2. 連結決算の概況	-----	P 4

II. 経営方針

1. 増収基盤

(1)自動車保険(国内)	-----	P 5
(2)自動車保険(海外)	-----	P 6
(3)火災保険マーケット	-----	P 8
(4)クロスセル	-----	P 9

2. 収益基盤

(1)保険事業	-----	P11
(2)資産運用	-----	P12
(3)グループ収益の拡大	-----	P13

3. 更なる成長基盤の構築	-----	P15
---------------	-------	-----

4. 2008年度計画	-----	P16
-------------	-------	-----

I . 2008年度中間決算報告

1. あいおい損保(1)決算の概要

保険引受	2007年度	2008年度		2008年度
	中間期	中間期	増減額	
元受正味保険料	4,444	4,316	△ 128	△ 2.9%
正味収入保険料	4,286	4,180	△ 105	△ 2.5%
自賠除き	3,527	3,509	△ 17	△ 0.5%
保険引受利益	58	54	△ 4	△ 7.6%
諸比率				
正味保険料増率	0.4%	△ 2.5%	△ 2.9P	△ 0.8%
正味損害率	58.8%	61.8%	3.0P	60.7%
正味事業費率	32.7%	34.2%	1.5P	33.1%
自賠除きの諸比率				
正味保険料増率	0.5%	△ 0.5%	△ 1.0P	1.5%
正味損害率	56.3%	57.9%	1.6P	56.7%
正味事業費率	35.1%	35.2%	0.1P	33.9%
資産運用				
利息及び配当金収入	449	233	△ 215	△ 48.1%
資産運用損益	178	93	△ 84	△ 47.6%
経常利益	206	132	△ 73	△ 35.5%
中間純利益	177	65	△ 111	△ 62.9%
ソルベンシー・マージン比率				
ソルベンシー・マージン比率	2007年度末	2008年度中間期	増減	
ソルベンシー・マージン総額	8,417	7,748	△ 669	
リスクの総額	1,951	1,909	△ 42	

- ◆ 正味収入保険料は減収であったが、自動車保険のノンフリート新規で7月以降堅調に推移するなど、回復基調
- ◆ 保険引受利益は、引き続き安定的に推移
中間期計画30億円に対し、大口自然災害の減少等により、54億円を確保
- ◆ 資産運用損益は、計画対比利配収入が堅調に推移するも、有価証券評価損等の計上により△14億円の93億円にとどまる
- ◆ 中間純利益は概ね計画通り
- ◆ ソルベンシー・マージン比率は
その他有価証券の評価差額が減少し、2007年度末対比で低下するも、800%台を維持

※1 単位:億円
 ※2 金額は記載単位未満切捨て
 ※3 諸比率は四捨五入
 ※4 正味損害率は損害調査費を含む

1. あいおい損保(2)種目別の状況

種目別の状況

【正味収入保険料】

	2007/9末		2008/9末		2008年度計画 増収率
		増収率		増収率	
火災保険	489	1.1%	494	1.0%	3.7%
海上保険	29	2.2%	30	2.6%	2.6%
傷害保険	248	△ 1.6%	239	△ 3.7%	△ 4.1%
自動車保険	2,380	0.4%	2,355	△ 1.1%	△ 1.4%
自動車損害賠償責任保険	759	△ 0.3%	670	△ 11.6%	△ 17.6%
その他	378	2.1%	389	2.9%	5.6%
合計	4,286	0.4%	4,180	△ 2.5%	△ 3.2%
自賠除き計	3,527	0.5%	3,509	△ 0.5%	△ 0.1%

【正味支払保険金】

	2007/9末		2008/9末		2008年度計画 正味損害率
		正味損害率		正味損害率	
火災保険	160	34.1%	157	33.4%	35.5%
海上保険	19	69.1%	12	44.2%	50.0%
傷害保険	90	39.8%	109	49.5%	50.5%
自動車保険	1,329	60.3%	1,342	61.7%	64.8%
自動車損害賠償責任保険	496	70.5%	508	81.7%	90.2%
その他	250	69.5%	266	72.3%	72.6%
合計	2,346	58.8%	2,396	61.8%	64.8%

- ※1 単位: 億円
- ※2 金額は記載単位未満切捨て
- ※3 諸比率は四捨五入
- ※4 正味損害率は損害調査費を含む

1. あいおい損保(3)資産運用ポートフォリオの現状

証券化商品等への投資状況

※1 単位:億円
 ※2 金額は記載単位未満切捨て

有価証券

	簿価		時価		含み損益		当中間会計期間の損益計上額		
		3月末比		3月末比		3月末比	評価損	売却損益	合計
SIV債券	3	-	7	△ 1	4	△ 1	-	-	-
CLO	30	△ 19	25	△ 16	△ 5	3	△ 10	△ 1	△ 12
CMBS	69	△ 3	69	△ 3	△ 0	△ 0	-	-	-
RMBS	313	△ 102	313	△ 106	△ 0	△ 4	-	△ 1	△ 1
ABS等	149	△ 66	137	△ 60	△ 11	5	-	△ 5	△ 5
合計	566	△ 191	553	△ 189	△ 13	2	△ 10	△ 8	△ 18

- 有価証券による投資は、一部銘柄の売却を行なった結果、566億円と前期末対比で△191億円
- 2008年度中間期における実現損益は圧縮を進めたことなどから、△18億円を計上

クレジット・デリバティブ

	想定元本		評価損益		実質残存額		当中間会計期間の損益計上額			為替ヘッジ	
		3月末比		3月末比		3月末比	時価変動	解約等	合計①	ヘッジ損益②	①+②
ABS-CDO	526	△ 9	△ 474	△ 64	52	△ 74	△ 64	-	△ 64	△ 5	△ 70
企業-CDO	742	△ 17	△ 17	4	724	△ 13	4	-	4	-	4
その他	260	△ 30	△ 1	1	258	△ 28	1	△ 0	1	-	1
合計	1,528	△ 57	△ 493	△ 58	1,035	△ 116	△ 58	△ 0	△ 58	△ 5	△ 64

- クレジット・デリバティブのうち、ABS-CDOの実質残存額は、評価損計上等により52億円まで減少
- 企業-CDO、その他(国内企業CDS)も解約等を進め、圧縮を継続

その他

- レバレッジド・ファイナンス、金融保証保険の引受けならびにモノライン保険会社からの再保険の引受けは行っていない
- 住宅金融公社が発行する債券及び住宅ローン担保証券(RMBS)等の証券化商品は保有していない

2. 連結決算の概況

	2007年度	2008年度	増減	増減率
	中間	中間		
経常収益	5,685	5,372	△ 312	△5.5%
うち 正味収入保険料	4,401	4,304	△ 96	△2.2%
うち 生命保険料	348	362	13	4.0%
経常利益	102	114	12	11.7%
うち あいおい損保	206	132	△ 73	△35.5%
うち あいおい生命	△ 79	13	93	-
うち AMaGIC	△ 23	△ 25	△ 1	-
中間純利益	102	57	△ 44	△43.7%
うち あいおい損保	177	65	△ 111	△62.9%
うち あいおい生命	△ 51	8	59	-
うち AMaGIC	△ 23	△ 25	△ 2	-

参考

	2007年度中間		2008年度中間		
		構成比		増率	構成比
正味収入保険料	4,401	100.0%	4,304	△2.2%	100.0%
あいおい損保	4,286	97.4%	4,180	△2.5%	97.1%
AMaGIC	114	2.6%	123	8.3%	2.9%
生命保険料	348	100.0%	362	4.0%	100.0%
あいおい生命	341	98.0%	354	3.8%	97.9%
AMaGIC	7	2.2%	8	9.5%	2.3%

* 単体の計数は、連結調整前

* AMaGIC(あいおいモーター&ジェネラル社)・・・欧州でF&I事業を行う連結子会社

◆ トップラインでは、連結子会社である「あいおい生命」「AMaGIC」とともに、増収基調を継続

◆ 中間純利益では、あいおい生命が前年に標準責任準備金を達成し、中間期では8億円の利益を計上

◆ 中間純利益の連単倍率は、0.6倍程度から0.9倍程度まで改善

※1 単位:億円

※2 金額は記載単位未満切捨て

※3 諸比率は四捨五入

Ⅱ. 經營方針

1. 増収基盤(1)自動車保険(国内)

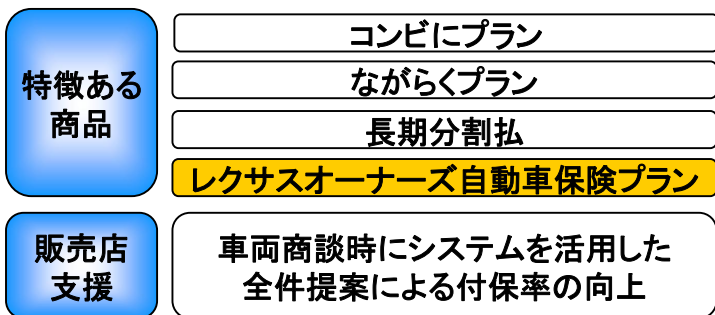
※1 営業成績ベース
 ※2 E/I正味損害率(損害調査費を除く)

台数アップ型の増収戦略

◆ 自動車保険の契約台数の増率は新規契約の増加等により、回復基調

国内トヨタマーケット戦略(戦略の柱)

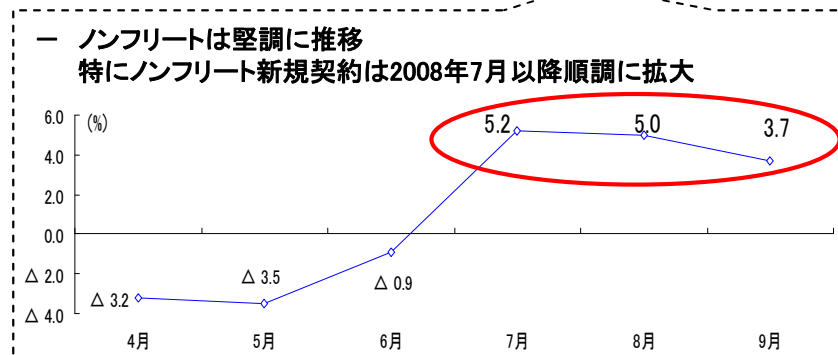
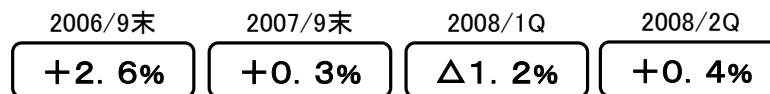
◆ 台数アップ型戦略の柱となるのは、トヨタマーケットトヨタグループ販売店の台数は、全件提案等による付保率向上により持続的に拡大



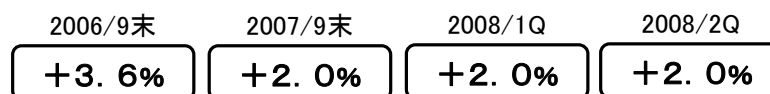
自動車保険損害率の低位安定(戦略の支え)

- ◆ 台数アップ型増収戦略の支えとなる損害率は低位安定を実現
- ◆ アンダーライティング・ロスプリベンション等の更なる強化により、今後も低位安定を実現していく

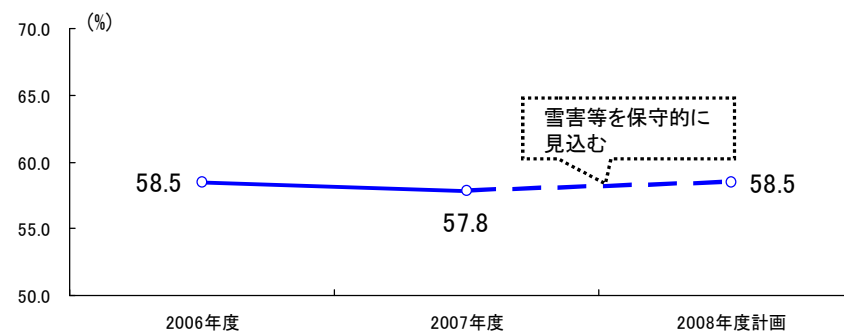
【当社の自動車保険の台数増率推移※1】



【トヨタグループ販売店の台数増率推移※1】

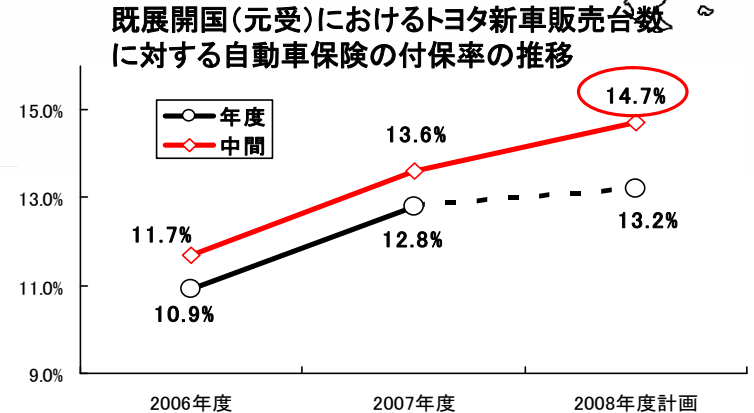
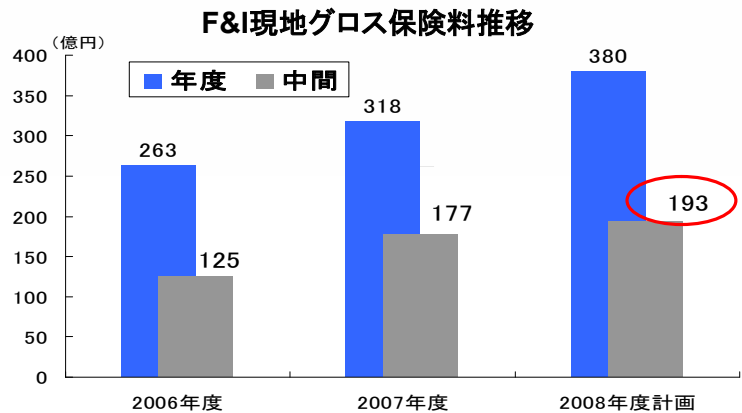
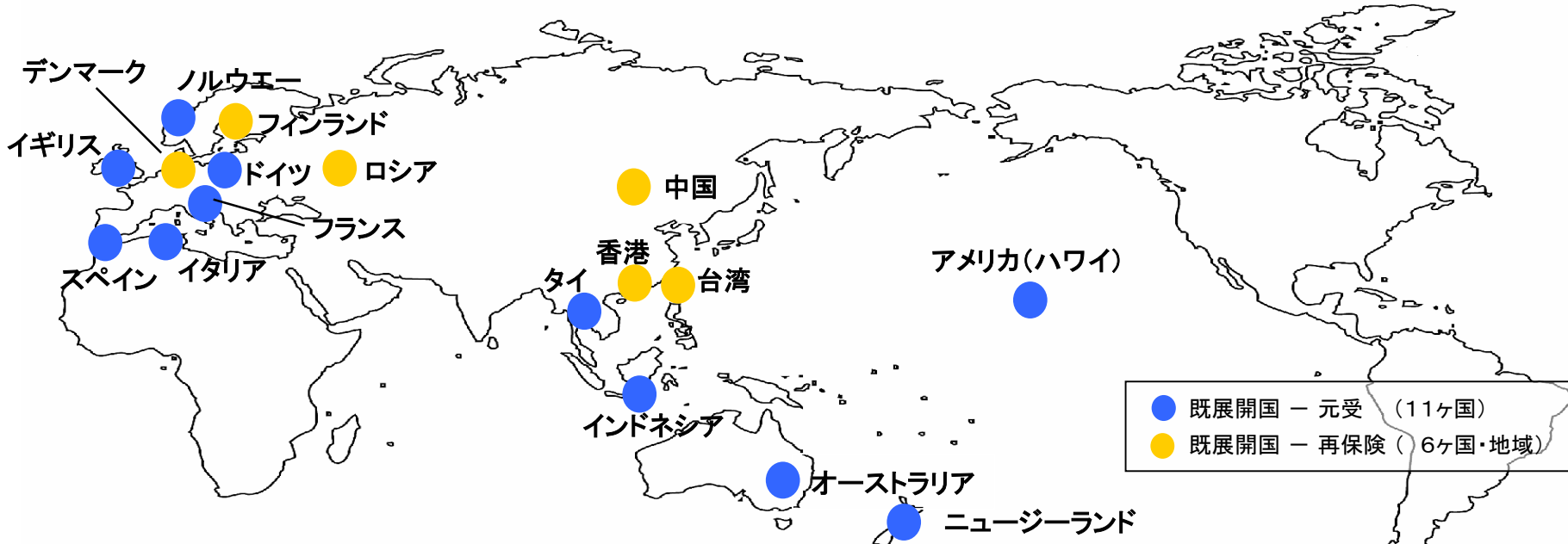


【当社の自動車保険の損害率推移※2】



1. 増収基盤(2)自動車保険(海外)①

- ◆ F&I事業を展開する国・地域での付保率は着実に向上し、増収基調を維持
- ◆ 今後ともF&I事業の強みを活かし、展開国での付保率向上、延長保証や信用生命保険等の自動車関連商品を順次拡販

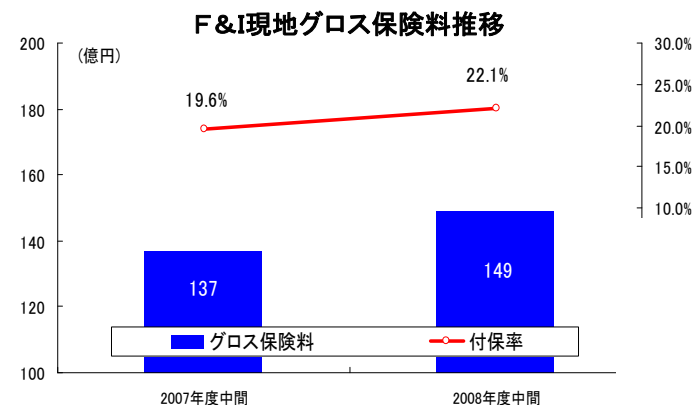


1. 増収基盤(2)自動車保険(海外)②

欧州

F&I ビジネスモデルが販売店に浸透

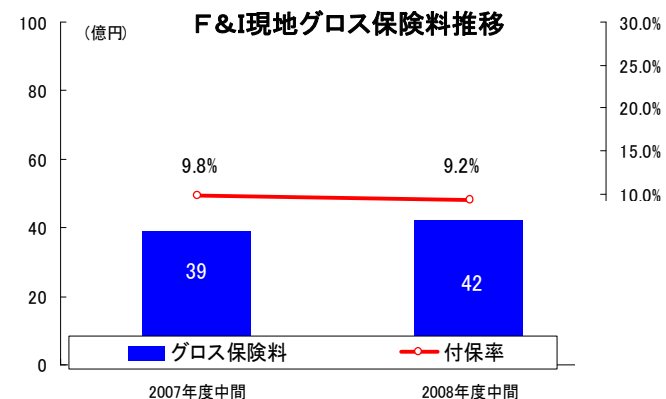
- 販売店への保険販売支援の強化(欧州各国)
- 自動車商品ラインアップの拡充 (英・独)
- 独自の料率細分化による優良顧客確保(英・独)
- 販売店開拓の強化(スペイン)



豪亜

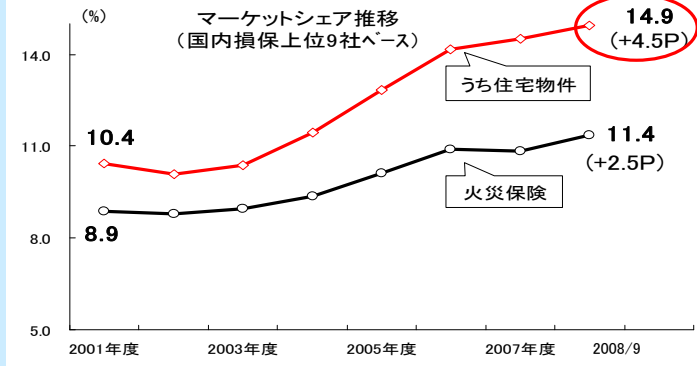
F&I ビジネスモデルの販売店への浸透は途上

- F&I ビジネスモデル浸透による販売店開拓の強化(豪、タイ)
- 販売店指導強化による新規付保率の向上(豪)
- 細分化料率見直しによる優良契約の拡大(豪)
- ブローカーを活用した継続率の引上げ(タイ)



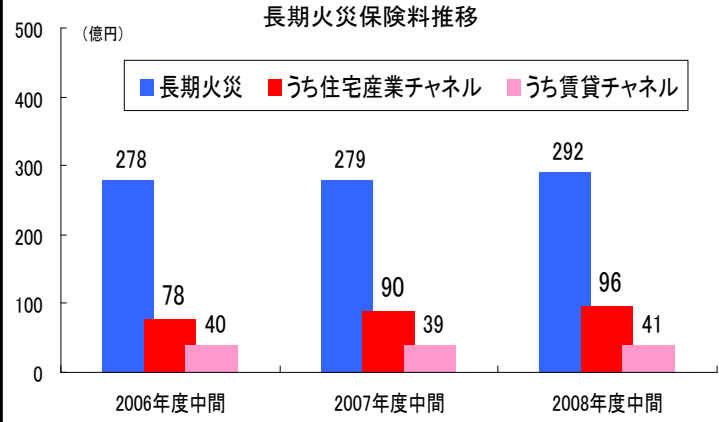
1. 増収基盤(3)火災保険マーケット

- ◆ 住宅産業チャンネルでの強みを活かし、当社の火災保険のマーケットシェアは、住宅物件を中心に大きく拡大
- ◆ マーケットにマッチした競争力のある商品・サービスを提供し、火災保険マーケットでの持続的なシェアアップを図る



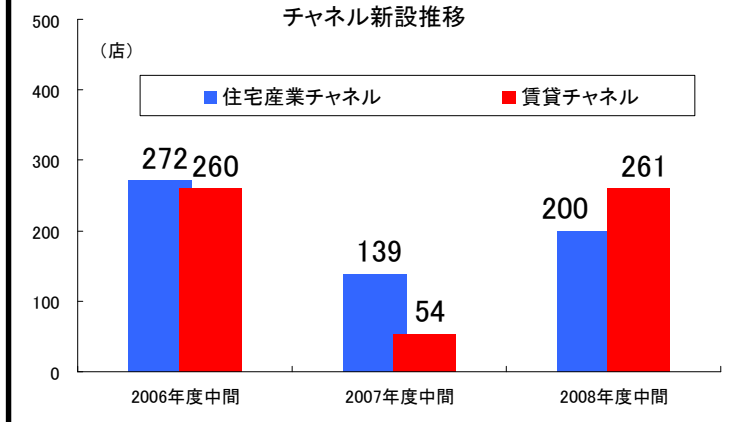
長期火災保険

- 住宅産業・賃貸チャンネルの強みを活かし、マーケット環境が厳しい中でも、価格競争力のある専用商品、特徴あるサービス提供により増収を持続



持続的な増収基盤

- 住宅産業チャンネルを重点チャンネルと位置づけチャンネル新設を再強化

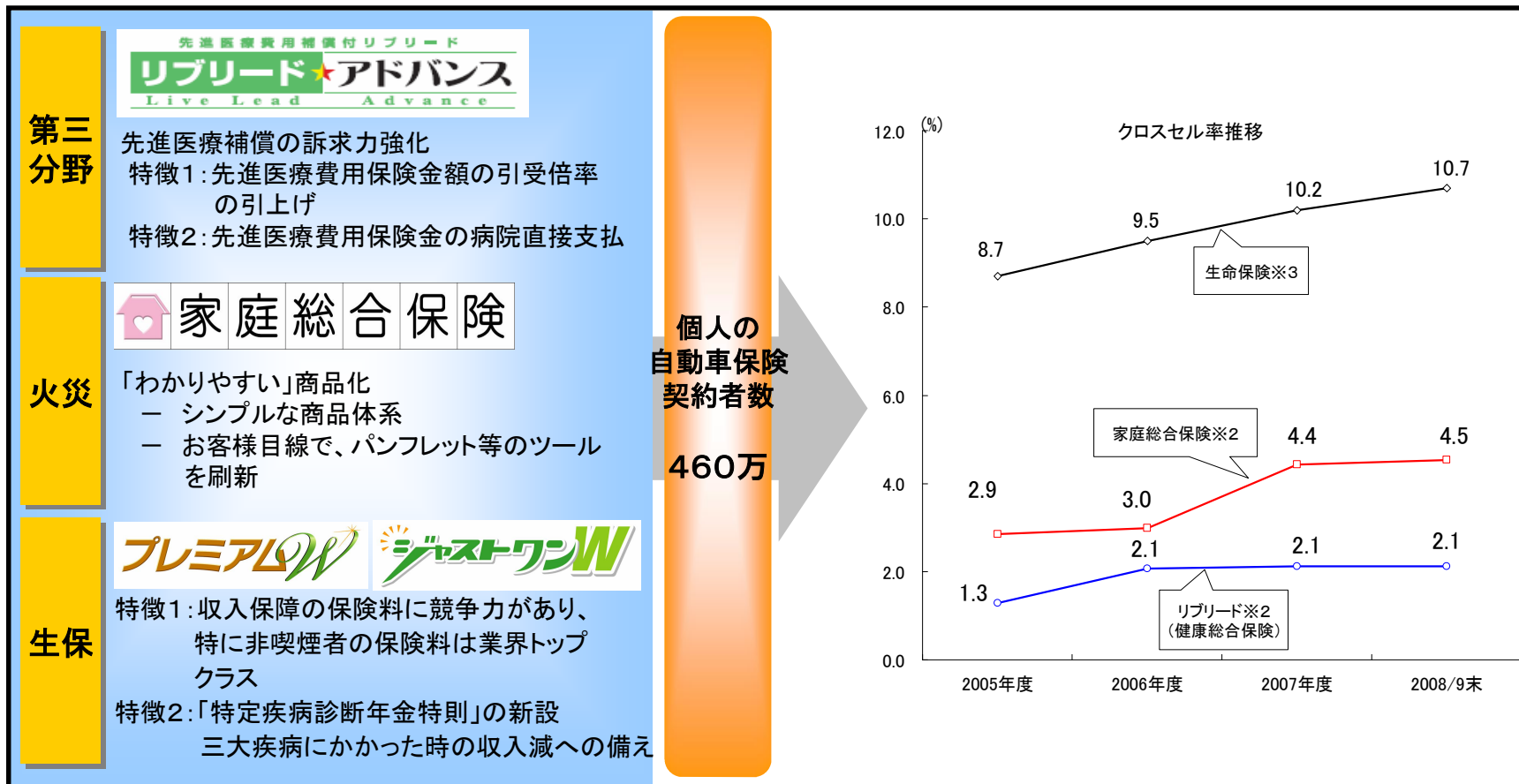


※ 営業成績ベース



1. 増収基盤(4)クロスセル①個人分野

特徴ある商品「第三分野」「火災」「生保商品」の投入によってクロスセルは進展



※1 営業成績ベース
 ※2 自動車保険割引を適用する保有契約÷個人の自動車保険契約者数
 ※3 個人分野保有契約÷個人の自動車保険契約者数

1. 増収基盤(4)クロスセル他②企業分野

- ◆ 企業分野におけるクロスセルは、国内で順調に進展
- ◆ 国内では業種別総合保険等特徴ある商品の提供、海外では日系企業の職域対応を強化していくことで持続的な増収を図る

国内

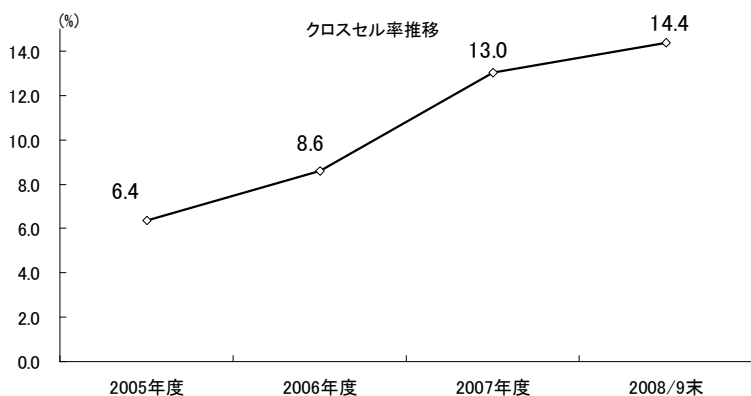
- 企業分野では、業種別に特徴ある商品を投入
クロスセルは着実に進展

事業者総合

賠償責任総合

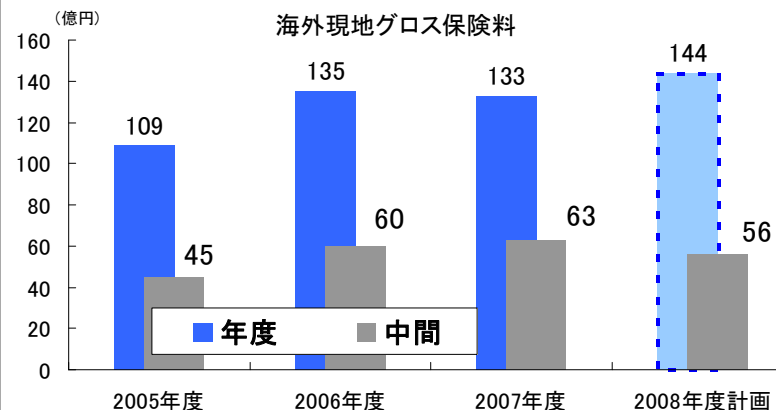
建設業総合

運送業総合



海外

- 日系企業への保険販売は順調に拡大
世界19カ国・31主要都市で展開する海外ネットワークを駆使した国内外での連携を強化
- 主たるマーケットである欧州にて日系企業の従業員向けの保険販売を実施、また米国において販売準備中



※ 営業成績ベース



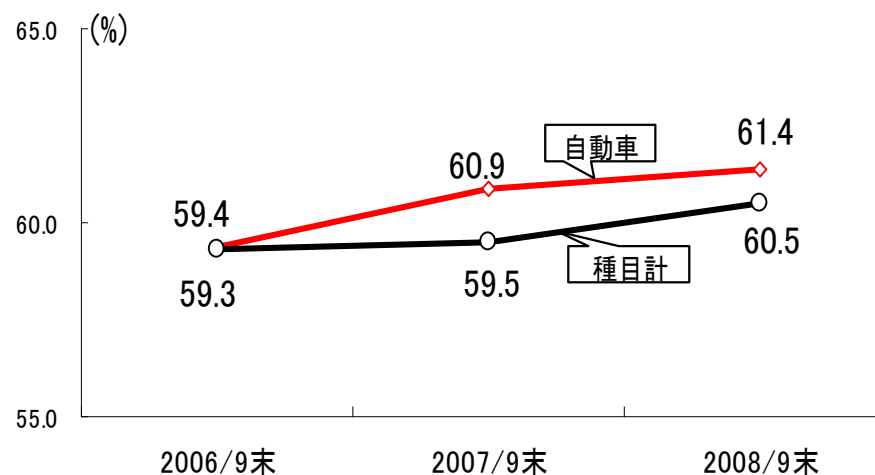
2. 収益基盤(1) 保険事業

- ◆ 保険引受利益は、損害率の低位安定を実現するなど、安定した収益基盤を維持
- ◆ 今後、生産性向上に努め、収益基盤の更なる強化を図る

損害率(E/1正味損害率)

低位安定を実現、損害率の優位性は持続

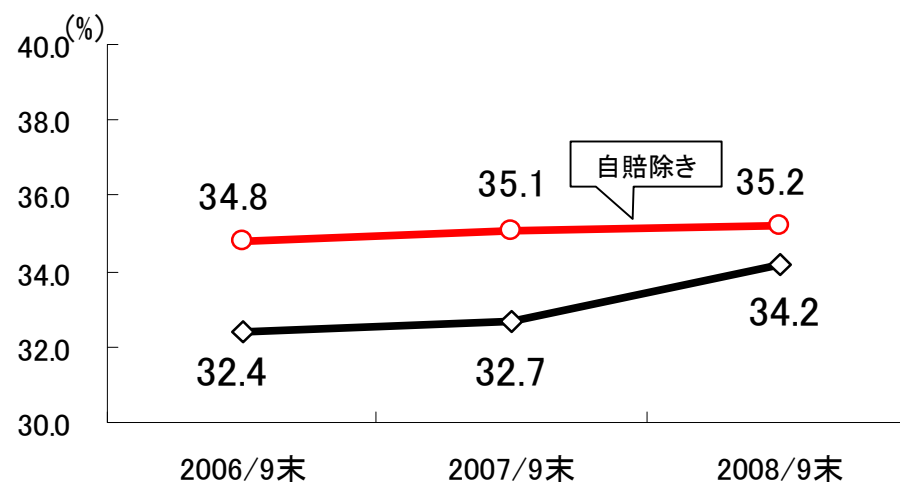
- 損害サービス態勢の強化を継続し、早期解決と顧客満足度の向上を図る
- アンダーライティング、ロスプリベンション活動の強化によって、損害率の低位安定を実現



事業費率

聖域なき効率化、抜本的な生産性向上による事業費圧縮の加速

- 不採算施策の全廃による物件費削減
- 全社的業務改善活動による生産性向上
- 代理店手数料体系の見直しを進める

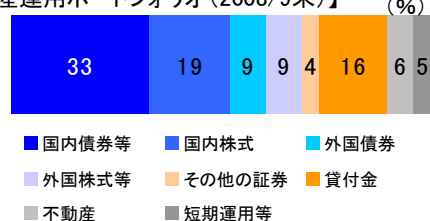


2. 収益基盤(2)資産運用

2008年度運用・リスク管理方針

- 不透明な運用環境を踏まえ、「収益の安定確保」を最優先
- リスク圧縮など運用ポートフォリオの入れ替え
- リスク管理態勢の強化

【資産運用ポートフォリオ(2008/9末)】 (%)



具体取組み

収益の安定性確保

- ALMの観点から保険負債に伴う円金利リスクを抑制するため、円金利資産(公社債、融資)への投資を継続

リスク圧縮

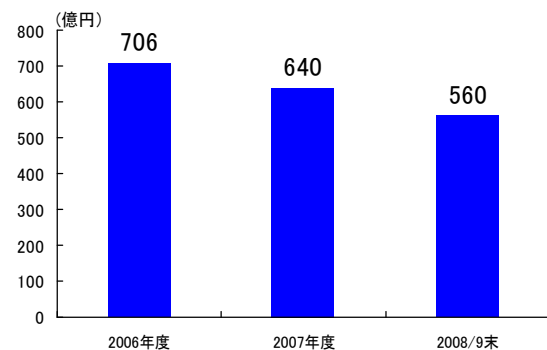
- オルタナティブ投資は、ヘッジファンド等を圧縮し、リスクを抑制
- 政策株式は、非効率銘柄の売却に向けた取組みを継続
- 直近の金融混乱を踏まえリスク圧縮など、機動的な取組みを検討

リスク管理強化

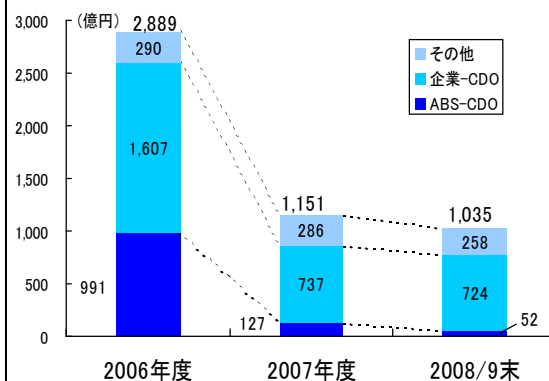
- オルタナティブ資産のリスク特性の洗い出しを行い、アラーム管理を強化

リスク圧縮に向けた取組み

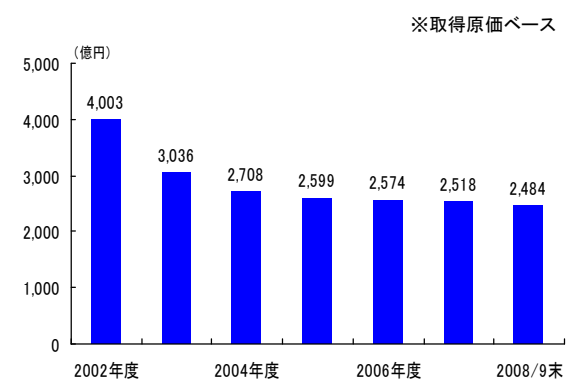
【ヘッジファンド残高推移】



【クレジットデリバティブ実質残存額推移】



【政策株式の残高推移】



2. 収益基盤(3)グループ収益の拡大①あいおい生命

- ◆ チャンネル対応の強化、競争力のある商品投入によって、新契約は順調に拡大
- ◆ 業務効率化等によって収益力を強化し、連結利益への貢献と中長期的な企業価値の拡大を図る

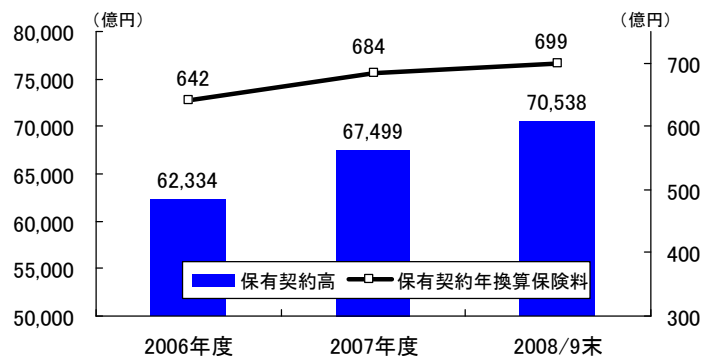
保有契約の拡大

新契約の拡大

- 損保チャンネルとLIM(Life Insurance Managerの略)との連携強化による稼働率アップを図る
- 成長著しい多店舗展開プロチャンネル対応の強化
- 競争力のある商品「プレミアムW」「ジャストワンW」

保有契約の拡大

- 解約・失効率改善対策の強化



収益力の強化

費差損益の改善

- 商品・チャンネル・拠点別の収益管理の強化
- 業務効率化
 - ・代理店直接計上の推進
 - ・引受関連システムの機能強化による引受業務の効率化 等

利差損益の拡大

- ALM運用を軸として安定的な運用収益を確保

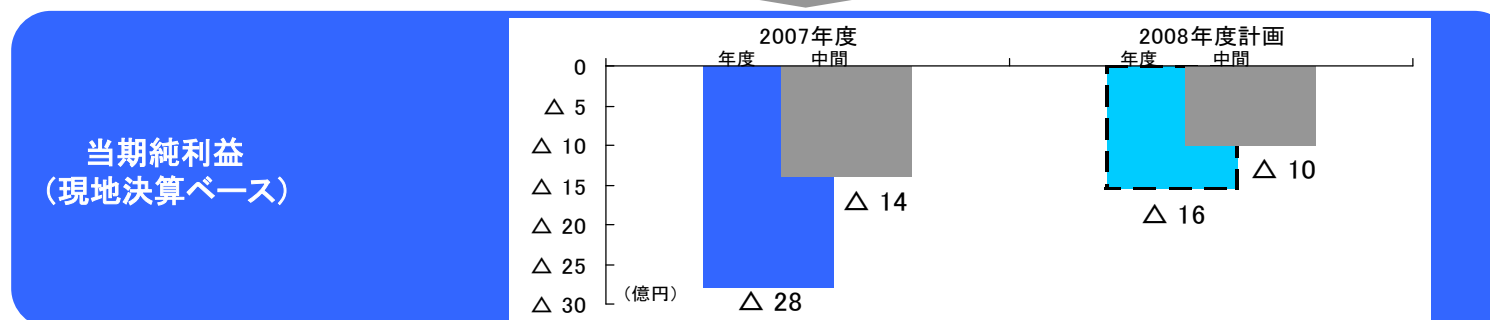
【利源別損益の状況】 (単位:億円)

	2007/9末	2008/9末	増減
危険差損益	36	50	+14
費差損益	△ 6	△ 10	△ 3
利差損益	1	3	+1

2. 収益基盤(3)グループ収益の拡大②あいおいモーター&ジェネラル

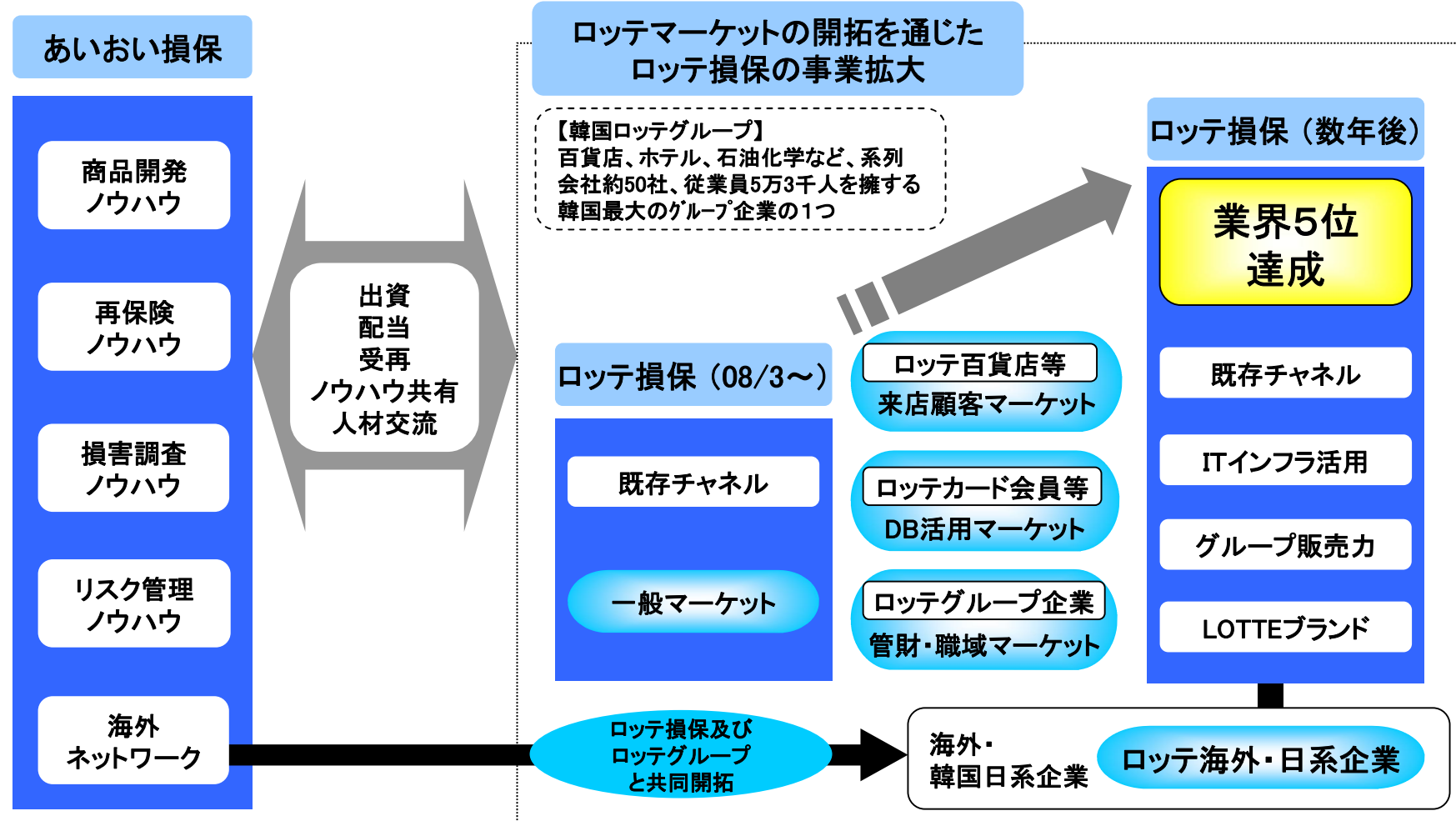
◆ あいおいモーター&ジェネラルにおけるF&I事業は、イタリア・スペインの展開をもって戦略的基盤の構築が完了
 今後は、既展開国で蓄積してきた元受事業ノウハウを活かし収益力強化に向けた取組みに経営資源を集中、
 早期黒字化を図る

イギリス	<ul style="list-style-type: none"> 既存優良契約者の囲い込みとリスク実態に即した効果的な料率改定 車両修理費低減に向けたあいおい本社ノウハウ共有化による損害サービスの高度化
ドイツ	<ul style="list-style-type: none"> 料率引上げによる収支改善 損害サービス向上による車両修理費低減など損害率改善活動の継続強化
フランス	<ul style="list-style-type: none"> 自前コールセンターの取組強化による優良契約の継続率向上 リスクに応じた料率設定による優良新規顧客の獲得
ノルウェー	<ul style="list-style-type: none"> 販売拡大による生産性向上 車両修理費低減活動の着手・浸透
その他	<ul style="list-style-type: none"> 低損害率の車両保険の契約拡大(イタリア) 損害率が優良な顧客層に集中特化したアンダーライティングを実施(各国共通)



3. 更なる成長基盤の構築(韓国ロッテグループとの戦略的な業務提携について)

- ◆ 韓国最大の企業群の一つである「韓国ロッテグループ」との長期的友好関係構築に向け、ロッテ損保への出資及び戦略的業務提携を締結
- ◆ ロッテ損保へ9.9%、392億ウォン(約30億円)を出資
連結利益の向上を視野に入れ、将来ロッテ損保への追加出資も検討



4. 2008年度計画

連結		2006年度	2007年度	2008年度 計画	2008年度計画 (修正前)
経常収益		10,899	11,569	10,700	10,600
	うち正味収入保険料	8,689	8,715	8,470	8,580
	うち生命保険料	677	720	750	770
経常利益		272	△ 86	45	250
当期純利益		161	△ 31	50	140
あいおい損保		2006年度	2007年度	2008年度 計画	2008年度計画 (修正前)
正味収入保険料		8,512	8,518	8,250	8,350
	正味収入保険料(自賠除き)	7,014	7,023	7,018	7,120
保険引受利益		10	102	175	125
資産運用損益		350	0	△ 58	204
経常利益		298	44	70	280
当期純利益		188	71	60	170
1株あたり配当金		10円	10円	10円	10円
<諸比率>					
	正味保険料増率	2.0%	0.1%	△ 3.2%	△ 2.0%
	正味損害率	62.4%	62.2%	64.8%	65.1%
	正味事業費率	32.7%	33.3%	34.6%	34.2%
<自賠除きの諸比率>					
	正味保険料増率	2.7%	0.1%	△ 0.1%	1.4%
	正味損害率	60.4%	60.1%	60.3%	60.7%
	正味事業費率	35.0%	35.7%	35.6%	35.0%
あいおい生命		2006年度	2007年度	2008年度 計画	2008年度計画 (修正前)
個人・個人年金新契約高		8,456	7,866	10,260	10,260
保有契約高		62,334	67,499	75,140	75,140
	うち個人・個人年金	46,570	49,074	54,460	54,460
経常利益		19	△ 56	40	36
参考：海外事業		2006年度	2007年度	2008年度 計画	2008年度計画 (修正前)
海外収入保険料(現地グロス)		464	517	595	595

※1:単位:億円
 ※2:金額は記載単位未満切捨て
 ※3:諸比率は四捨五入
 ※4:正味損害率は損害調査費を含む

※5:保有契約高は団体年金を除く

※6:2007年12月末レートにて換算

IRミーティング参考データ

I. 決算データ

1. 2008年度中間決算概要	P 1
2. 種目別保険料・保険金	P 2
3. 種目別受再保険料・保険金	P 3
4. 正味事業費内訳	P 4
5. 異常危険準備金	P 4
6. 責任準備金	P 5
7. 支払備金	P 5
8. 総資産・運用資産	P 6
9. ソルベンシー・マージン比率	P 6
10. 資産査定(貸付金)	P 7
11. リスク管理債権	P 7
12. 業種別保有株式の額	P 7
13. 資産運用損益	P 8
14. 有価証券関係	P 8
15. 政策株式の圧縮状況	P 9
16. 固定資産の減損	P 9
17. 自然災害の影響	P 9
18. あいおい生命	P10

II. 営業成績関連データ

1. 営業成績保険料	P11
2. 自動車保険	P12
3. プラットフォーム商品	P13
4. 長期火災商品	P13
5. あいおい生命	P14

2008年12月1日

あいおい損害保険株式会社

1. 2008年度 中間決算概要(単体)

(1) 損益の概要

(単位:億円、%)

	2007年度中間期	2008年度中間期	増減	増減率
1. 元受正味保険料	4,444	4,316	△ 128	△ 2.9
2. 正味収入保険料	4,286	4,180	△ 105	△ 2.5
3. 正味支払保険金	2,346	2,396	49	2.1
4. 損害調査費	174	185	10	6.3
5. 正味事業費	1,402	1,429	26	1.9
営業収支残	362	169	△ 193	△ 53.3
6. 支払備金積増	9	△ 6	△ 16	
7. 異常危険準備金積増	85	51	△ 34	
保険引受損益	58	54	△ 4	
資産運用損益	178	93	△ 84	
(うち利息及び配当金収入)	(449)	(233)	(△ 215)	
(うち有価証券売却損益)	(129)	(107)	(△ 22)	
(うち有価証券評価損)	(44)	(56)	(12)	
(うち金融派生商品損益)	(△ 255)	(△ 61)	(194)	
経常利益	206	132	△ 73	
特別損益	54	△ 18	△ 72	
中間純利益	177	65	△ 111	

サブプライム
関連損益△70億
(対前年+179億)

前年に退職給付
制度改定影響
+80億円を計上

ポイント (増減要因等)
自賠責△119億(料率改定影響等△122億)
自賠責△88億(料率改定影響等△96億)

参考: 連結決算概要 (単位:億円)			
	2007年度中間期	2008年度中間期	増減
経常収益	5,685	5,372	△ 312
正味収入保険料	4,401	4,304	△ 96
生命保険料	348	362	13
経常利益	102	114	12
中間純利益	102	57	△ 44

[諸比率]

	2007年度中間期	2008年度中間期	増減
正味保険料増収率	0.4%	△ 2.5%	△ 2.9%
正味損害率	58.8%	61.8%	3.0%
正味事業費率	32.7%	34.2%	1.5%
コンバインド・レシオ	91.5%	95.9%	4.4%
収支残率	8.5%	4.1%	△ 4.4%

(除く自賠責)

	2007年度中間期	2008年度中間期	増減
正味保険料増収率	0.5%	△ 0.5%	△ 1.0%
正味損害率	56.3%	57.9%	1.6%
正味事業費率	35.1%	35.2%	0.1%
コンバインド・レシオ	91.4%	93.1%	1.7%
収支残率	8.6%	6.9%	△ 1.7%

(2) 財務状況

(単位:億円)

	2007年度中間期	2008年度中間期	増減
総資産	28,020	25,706	△ 2,313
自己資本	6,016	3,791	△ 2,225
異常危険準備金	2,458	2,475	16
ソルベンシー・マージン比率	1,016.9%	811.7%	△ 205.2%

(3) 自然災害状況【詳細はP9】

(単位:億円)

	元受	正味	支払保険金		支払備金	
			支払保険金	支払備金	支払保険金	支払備金
火災新種	10	10	3	7		
自動車	18	18	13	5		
計	28	28	16	12		

2. 種目別保険料・保険金

・種目別元受正味保険料

(単位:百万円、%)

	2007年度 中間期		2008年度 中間期	
		増収率		増収率
火災	57,236	△ 0.3	58,473	2.2
海上	2,744	4.0	2,939	7.1
傷害	26,307	△ 1.2	25,458	△ 3.2
自動車	234,748	△ 0.1	231,117	△ 1.5
自動車損害賠償責任	85,728	0.0	73,750	△ 14.0
その他	37,712	0.5	39,862	5.7
合計	444,478	△ 0.1	431,601	△ 2.9

2007年度		2008年度予想	
	増収率		増収率
117,476	△ 2.6	121,800	3.7
5,551	2.9	5,900	6.3
50,583	△ 2.2	50,000	△ 1.2
466,731	△ 0.3	457,900	△ 1.9
157,532	△ 7.6	139,200	△ 11.6
73,916	2.8	78,500	6.2
871,793	△ 1.9	853,300	△ 2.1

・種目別正味収入保険料

(単位:百万円、%)

	2007年度 中間期		2008年度 中間期	
		増収率		増収率
火災	48,987	1.1	49,488	1.0
海上	2,951	2.2	3,028	2.6
傷害	24,832	△ 1.6	23,918	△ 3.7
自動車	238,061	0.4	235,555	△ 1.1
自動車損害賠償責任	75,913	△ 0.3	67,082	△ 11.6
その他	37,876	2.1	38,970	2.9
合計	428,624	0.4	418,044	△ 2.5

2007年度		2008年度予想	
	増収率		増収率
100,326	△ 1.7	104,000	3.7
6,435	△ 0.7	6,600	2.6
47,882	△ 2.7	45,900	△ 4.1
472,766	0.1	466,200	△ 1.4
149,545	△ 0.1	123,200	△ 17.6
74,891	4.6	79,100	5.6
851,849	0.1	825,000	△ 3.2

・種目別正味支払保険金

(単位:百万円、%)

	2007年度 中間期			2008年度 中間期		
	正味損害率	増減		正味損害率	増減	
火災	34.1	△ 6.2		33.4	△ 0.7	
海上	69.1	20.3		44.2	△ 24.9	
傷害	39.8	1.8		49.5	9.7	
自動車	60.3	2.6		61.7	1.4	
自動車損害賠償責任	70.5	△ 1.1		81.7	11.2	
その他	69.5	△ 13.3		72.3	2.8	
合計	58.8	△ 0.4		61.8	3.0	

2007年度		2008年度予想	
正味損害率	増減	正味損害率	増減
37.3	△ 6.9	35.300	35.5
57.7	14.0	2,900	50.0
45.7	4.7	21,500	50.5
63.3	1.7	278,600	64.8
72.3	0.3	103,300	90.2
80.0	△ 10.2	54,900	72.6
62.2	△ 0.2	496,500	64.8

* 正味損害率 = (正味支払保険金 + 損害調査費) ÷ 正味収入保険料 × 100

3. 種目別受再保険料・保険金

・種目別受再正味保険料

(単位:百万円、%)

	2007年度 中間期		2008年度 中間期	
		増収率		増収率
火災	5,439	1.2	5,582	2.6
海上	993	3.8	1,127	13.5
傷害	227	△ 17.4	253	11.2
自動車	6,089	18.0	7,112	16.8
自動車損害賠償責任	55,771	△ 0.5	42,972	△ 22.9
その他	4,160	△ 15.3	2,978	△ 28.4
合計	72,682	△ 0.1	60,026	△ 17.4

2007年度		増収率	
	9,509	△	1.9
	2,364		1.0
	740	△	9.8
	11,543		20.0
	110,569		0.4
	8,384	△	9.5
	143,112		0.9

・種目別受再正味保険金

(単位:百万円、%)

	2007年度 中間期			2008年度 中間期		
		損害率	増減		損害率	増減
火災	1,712	31.5	△ 23.0	1,105	19.8	△ 11.7
海上	1,125	113.3	38.9	623	55.3	△ 58.0
傷害	170	74.9	5.5	568	224.4	149.5
自動車	3,568	58.6	1.6	3,662	51.5	△ 7.1
自動車損害賠償責任	49,644	89.0	△ 1.3	50,817	118.3	29.3
その他	5,650	135.8	△ 74.6	6,485	217.8	82.0
合計	61,871	85.1	△ 8.0	63,263	105.4	20.3

2007年度		損害率		増減	
	4,781	50.3	△	16.3	
	2,210	93.5		33.0	
	322	43.6		3.0	
	7,973	69.1		5.8	
	100,168	90.6	△	0.3	
	17,543	209.2	△	39.5	
	132,999	92.9	△	4.0	

* 損害率 = 受再正味保険金 ÷ 受再正味保険料 × 100

4. 正味事業費内訳

(単位:百万円、%)

	2007年度中間期			2008年度中間期			2007年度			2008年度予想			
		増減率	対保険料比		増減率	対保険料比		増減率	対保険料比		増減率	対保険料比	
損害調査費	人件費	44,771	△0.2	10.4	45,930	2.6	11.0	89,197	0.0	10.5	92,100	3.3	11.2
+	物件費	36,742	1.9	8.6	39,572	7.7	9.5	80,885	6.3	9.5	83,500	3.2	10.1
営業費及び	税金等	5,713	△2.7	1.3	5,683	△0.5	1.4	9,498	△2.7	1.1	9,500	0.0	1.2
一般管理費	計	87,227	0.5	20.4	91,187	4.5	21.8	179,581	2.6	21.1	185,100	3.1	22.4
保険引受に係る													
営業費及び一般管理費		65,826	1.0	15.4	68,542	4.1	16.4	136,431	3.1	16.0	139,100	2.0	16.9
諸手数料及び集金費		74,438	1.5	17.4	74,389	△0.1	17.8	147,020	0.9	17.3	146,600	△0.3	17.8
事業費		140,264	1.2	32.7	142,932	1.9	34.2	283,451	1.9	33.3	285,700	0.8	34.6

5. 異常危険準備金

(単位:百万円、%)

	2007年度中間期		2007年度		2008年度中間期			
	残高	(積立率)	残高	(積立率)	残高	(積立率)	対前中間増減	対前期末増減
火災	85,873	(89.3)	89,902	(91.3)	93,769	(96.5)	7,896	3,867
海上	4,069	(68.9)	4,215	(65.5)	4,344	(71.7)	275	128
傷害	32,151	(64.7)	32,861	(68.6)	33,600	(70.2)	1,449	739
自動車	101,304	(21.3)	91,099	(19.3)	90,449	(19.2)	△10,855	△650
その他	22,451	(29.6)	24,302	(32.5)	25,335	(32.5)	2,884	1,032
合計	245,850	(34.9)	242,382	(34.6)	247,500	(35.4)	1,649	5,117

(2008年度中間期)

取崩額	繰入額
-	3,867
-	128
9	748
17,281	16,630
891	1,923
18,181	23,298

* 積立率=異常危険準備金の残高÷正味収入保険料(除く家計地震・自賠償)×100
 なお、中間期の積立率については、中間期の正味収入保険料(除く家計地震・自賠償)を2倍した上で算出しております。

6. 責任準備金

(単位:百万円)

	2007年度中間期	2007年度	2008年度中間期		
			対前中間増減	対前期末増減	
火災	530,810	537,922	547,571	16,761	9,649
海上	7,039	7,537	7,516	477	△ 20
傷害	508,798	499,555	496,154	△ 12,644	△ 3,401
自動車	246,729	234,325	232,167	△ 14,562	△ 2,158
自動車損害賠償責任	281,895	287,679	284,324	2,428	△ 3,355
その他	124,677	124,825	130,866	6,188	6,040
合計	1,699,951	1,691,845	1,698,599	△ 1,351	6,753

7. 支払備金

(単位:百万円)

	2007年度中間期		2007年度		2008年度中間期		対前中間増減		対前期末増減	
		うちIBNR		うちIBNR		うちIBNR		うちIBNR		うちIBNR
火災	27,581	9,803	23,193	8,041	23,997	8,238	△ 3,583	△ 1,565	804	196
海上	6,432	3,356	4,838	2,498	4,878	2,603	△ 1,554	△ 752	39	104
傷害	13,699	4,466	14,987	5,299	15,458	5,558	1,758	1,092	470	259
自動車	183,062	16,261	182,201	17,624	182,409	17,293	△ 652	1,031	207	△ 331
自動車損害賠償責任	35,240	-	36,586	-	35,577	-	337	-	△ 1,008	-
その他	62,794	36,369	52,865	26,851	51,662	25,064	△ 11,131	△ 11,305	△ 1,202	△ 1,787
合計	328,809	70,258	314,673	60,316	313,984	58,758	△ 14,825	△ 11,499	△ 688	△ 1,557

8. 総資産・運用資産

(単位:百万円)

	2007年度中間期	2007年度	2008年度中間期	2008年度中間期	
				対前中間増減	対前期末増減
現金及び預貯金	70,663	77,051	61,762	△ 8,900	△ 15,288
コールローン	10,000	20,000	20,000	10,000	-
買現先勘定	-	-	19,980	19,980	19,980
買入金銭債権	24,556	29,736	22,368	△ 2,188	△ 7,367
金銭の信託	50	2,222	2,312	2,262	89
有価証券	1,951,673	1,678,821	1,572,241	△ 379,432	△ 106,580
公社債	757,401	733,105	695,448	△ 61,953	△ 37,657
株式	630,386	468,033	409,862	△ 220,523	△ 58,171
外国証券	441,043	394,465	374,125	△ 66,917	△ 20,339
その他	122,842	83,216	92,804	△ 30,037	9,587
貸付金	340,849	340,228	345,567	4,717	5,338
有形固定資産	152,913	150,335	149,872	△ 3,041	△ 462
無形固定資産	5,372	4,716	5,635	262	919
その他資産	213,903	223,543	223,459	9,555	△ 84
繰延税金資産	31,308	111,236	146,158	114,849	34,921
支払承諾見返	3,000	3,000	3,000	-	-
貸倒引当金	△ 2,271	△ 2,295	△ 1,698	573	596
総資産	2,802,021	2,638,595	2,570,659	△ 231,361	△ 67,936
運用資産	2,537,699	2,285,812	2,184,063	△ 353,635	△ 101,748
(ご参考)					
長期性資産	591,514	573,258	563,661	△ 27,852	△ 9,596

9. ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

	2007年度中間期	2007年度	2008年度中間期	2008年度中間期	
				対前中間増減	対前期末増減
(A)ソルベンシー・マージン総額	1,077,241	841,780	774,831	△ 302,409	△ 66,949
資本金又は基金等	350,592	336,339	339,272	△ 11,320	2,932
価格変動準備金	6,630	7,249	7,543	912	293
危険準備金	-	517	775	775	258
異常危険準備金(地震保険危険準備金を含む)	284,984	282,396	288,601	3,617	6,205
一般貸倒引当金	236	343	222	△ 13	△ 121
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)の90%	348,407	137,215	50,931	△ 297,475	△ 86,283
土地の含み損益の85%	6,645	6,158	14,577	7,932	8,418
控除項目	△ 22,530	△ 24,280	△ 24,259	△ 1,729	21
その他	102,273	95,841	97,166	△ 5,107	1,324
(B)リスクの合計額 $[(R_1+R_2)^2+(R_3+R_4)^2]^{1/2}+R_5+R_6$	211,856	195,159	190,908	△ 20,947	△ 4,251
一般保険リスク(R_1)	47,083	45,935	45,928	△ 1,155	△ 7
第三分野保険の保険リスク(R_2)	-	-	-	-	-
予定利率リスク(R_3)	2,486	2,446	2,425	△ 60	△ 20
資産運用リスク(R_4)	111,894	93,869	88,501	△ 23,393	△ 5,368
経営管理リスク(R_5)	4,894	4,523	4,429	△ 465	△ 94
巨大災害リスク(R_6)	83,268	83,927	84,610	1,342	683
(C)ソルベンシー・マージン比率 $[(A)/((B) \times 1/2)] \times 100$	1,016.9%	862.6%	811.7%	△ 205.2%	△ 50.9%

10. 資産査定(貸付金)

(単位:百万円、%)

	2007年度中間期		2007年度		2008年度中間期		対前中間増減		対前期末増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
合計	340,849	(100.0)	340,228	(100.0)	345,567	(100.0)	4,717	(-)	5,338	(-)
非分類資産計	329,762	(96.7)	329,553	(96.9)	340,835	(98.6)	11,073	(1.9)	11,282	(1.7)
分類対象資産計	11,087	(3.3)	10,675	(3.1)	4,731	(1.4)	△ 6,355	(△ 1.9)	△ 5,943	(△ 1.7)
Ⅱ分類	10,043	(2.9)	9,674	(2.8)	4,193	(1.2)	△ 5,849	(△ 1.7)	△ 5,480	(△ 1.6)
Ⅲ分類	516	(0.2)	448	(0.1)	362	(0.1)	△ 154	(△ 0.1)	△ 86	(-)
Ⅳ分類	527	(0.2)	552	(0.2)	176	(0.1)	△ 351	(△ 0.1)	△ 376	(△ 0.1)

11. リスク管理債権

(単位:百万円、%)

	2007年度中間期		2007年度		2008年度中間期		対前中間増減		対前期末増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
リスク管理債権計	4,795		4,349		4,129		△ 665		△ 219	
破綻先債権額	470		477		26		△ 443		△ 450	
延滞債権額	3,293		3,055		2,974		△ 319		△ 80	
3カ月以上延滞債権額	791		586		907		115		320	
貸付条件緩和債権額	239		230		221		△ 18		△ 9	
貸付金	340,849		340,228		345,567		4,717		5,338	
対貸付金割合	1.4		1.3		1.2		△ 0.2		△ 0.1	

12. 業種別保有株式の額

(単位:百万円、%)

区分	2007年度中間期		2007年度		2008年度中間期		対前中間増減		対前期末増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
金融保険業	112,950	17.9	100,482	21.5	87,070	21.2	△ 25,879	3.3	△ 13,411	△ 0.3
輸送用機器	99,928	15.9	73,154	15.6	64,496	15.7	△ 35,431	△ 0.2	△ 8,658	0.1
商業	68,986	10.9	55,030	11.8	47,395	11.6	△ 21,590	0.7	△ 7,634	△ 0.2
化学	65,441	10.4	43,914	9.4	42,084	10.3	△ 23,356	△ 0.1	△ 1,829	0.9
電気機器	72,841	11.6	47,075	10.1	35,590	8.7	△ 37,251	△ 2.9	△ 11,485	△ 1.4
陸運業	33,873	5.4	26,905	5.7	23,510	5.7	△ 10,363	0.3	△ 3,395	0.0
建設業	28,618	4.5	18,882	4.0	18,215	4.4	△ 10,402	△ 0.1	△ 667	0.4
食料品	13,665	2.2	10,779	2.3	14,045	3.4	379	1.2	3,265	1.1
機械	27,524	4.4	18,314	3.9	13,327	3.3	△ 14,197	△ 1.1	△ 4,987	△ 0.6
電気・ガス	14,311	2.3	12,968	2.8	12,097	3.0	△ 2,213	0.7	△ 870	0.2
その他	92,244	14.5	60,525	12.9	52,028	12.7	△ 40,216	△ 1.8	△ 8,496	△ 0.2
合計	630,386	100.0	468,033	100.0	409,862	100.0	△ 220,523	-	△ 58,171	-

13. 資産運用損益

(単位:百万円)

	2007年度中間期	2008年度中間期	増減		2007年度
利息及び配当金収入	44,914	23,315		△ 21,599	81,864
有価証券売却損益	12,979	10,709	△	2,270	39,086
有価証券評価損(△)	△ 4,440	△ 5,665	△	1,224	△ 12,496
金融派生商品損益(注)	△ 25,597	△ 6,166		19,431	△ 84,771
その他運用損益	574	△ 1,693	△	2,267	△ 1,560
積立保険料等運用益振替	△ 10,627	△ 11,165	△	538	△ 22,106
資産運用損益合計	17,802	9,334	△	8,468	13

(注)デリバティブ取引の期末評価損益を含んでおります。

(参考)利息及び配当金収入の内訳

(単位:百万円)

	2007年度中間期	2008年度中間期	2007年度
公社債	5,530	5,643	11,204
株式	5,402	5,093	8,858
外国証券	21,732	5,291	35,771
その他	5,663	504	12,837
貸付金	3,338	3,343	6,735
土地・建物	2,557	2,571	5,121
その他	690	868	1,335
合計	44,914	23,315	81,864

14. 有価証券関係

(1)有価証券の含み損益

(単位:百万円)

2008年度中間期	取得原価	時価	差額	対前中間増減		対前期末増減	
公社債	692,579	695,240	2,661	△	6,176	△	7,984
株式	233,961	345,994	112,032	△	208,798	△	53,140
外国証券	390,478	350,210	△ 40,267	△	77,313	△	24,136
その他	121,939	104,206	△ 17,733	△	38,137	△	10,677
合計	1,438,959	1,495,651	56,692	△	330,426	△	95,938

2007年度中間期	取得原価	時価	差額
公社債	748,071	756,909	8,838
株式	244,792	565,624	320,831
外国証券	379,749	416,794	37,045
その他	115,933	136,337	20,404
合計	1,488,546	1,875,666	387,119

2007年度	取得原価	時価	差額
公社債	722,111	732,757	10,645
株式	238,707	403,880	165,173
外国証券	386,710	370,579	△ 16,131
その他	108,395	101,339	△ 7,056
合計	1,455,924	1,608,556	152,631

(注)1. 上表は時価のあるその他有価証券について記載しております。

2. その他には買入金銭債権を含んでおります。

(2)有価証券売却損益

(単位:百万円)

	2007年度中間期	2008年度中間期	増減		2007年度
公社債	642	2,955		2,312	5,587
株式	1,031	6,777		5,745	9,833
外国証券	9,951	△ 541	△	10,492	15,576
その他	1,354	1,517		163	8,089
合計	12,979	10,709	△	2,270	39,086

(3)減損処理による有価証券の評価損

(単位:百万円)

	2007年度中間期	2008年度中間期	増減		2007年度
公社債	-	-		-	-
株式	4,429	4,163	△	265	8,463
外国証券	11	1,032		1,020	3,421
その他	-	469		469	611
合計	4,440	5,665		1,224	12,496

15. 政策株式の圧縮状況

(単位: 億円)

	2007年度中間期	2008年度中間期	2007年度
圧縮額	6	34	56
保有残高	2,568	2,484	2,518

16. 固定資産の減損

(単位: 百万円)

	2007年度中間期	2008年度中間期	増減	2007年度
土地	530	58	△ 471	530
建物	214	81	△ 132	339
合計	744	139	△ 604	869

17. 自然災害の影響

(単位: 億円)

	2007年度中間期	2008年度中間期	増減	2007年度	
元受	火災	6	3	△ 3	20
	自動車	2	13	11	2
	その他	-	-	-	2
	支払保険金	8	16	8	24
	支払備金	10	12	2	2
計	18	28	10	26	
再保	火災	-	-	-	1
	自動車	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-
	回収保険金	-	-	-	1
	回収備金	-	-	-	-
計	-	-	-	1	
正味	火災	6	3	△ 3	19
	自動車	2	13	11	2
	その他	-	-	-	2
	支払保険金	8	16	8	23
	支払備金	10	12	2	2
計	18	28	10	25	
異常危険準備金取崩	2	13	11	2	
ネット影響額 (△)	16	15	△ 1	23	

18. あいおい生命の決算概要

(単位:億円、%)

	2007年度 中間期	2008年度 中間期			2007年度
			増減	増減率	
新契約高	3,445	4,637	1,191	34.6	8,015
個人・個人年金	3,380	4,527	1,146	33.9	7,866
団体	65	110	45	69.1	149
保有契約高	64,581	70,538	5,956	9.2	67,499
個人・個人年金	47,397	50,809	3,412	7.2	49,074
団体	17,184	19,728	2,544	14.8	18,425
保険料等収入	430	459	28	6.6	899
資産運用収益	31	36	5	16.8	65
保険金等支払金	141	156	15	10.8	304
資産運用費用	1	0	△ 1	△ 96.0	5
総資産	3,498	3,975	477	13.6	3,746
ソルベンシー・マージン比率	2,103.4	2,047.3	△ 56.1		2,078.8
参考					
新契約年換算保険料	42	46	4	9.7	99
保有契約年換算保険料	657	699	42	6.4	684

II. 営業成績関連データ

1. 営業成績保険料

(1) 種目別

(単位: 億円、%)

	2007年度中間期		2008年度中間期			2007年度	
	金額	増減率	金額	増減額	増減率	金額	増減率
自動車	2,367	△ 0.7	2,322	△ 46	△ 1.9	4,653	△ 0.9
自賠償	809	0.2	596	△ 212	△ 26.3	1,634	△ 1.4
火災	557	△ 0.1	575	18	3.2	1,144	△ 3.1
傷害	244	0.0	242	△ 3	△ 1.1	437	△ 1.0
海上	47	9.3	50	3	6.8	92	6.2
その他	364	2.0	384	20	5.4	676	3.8
合計	4,389	△ 0.1	4,168	△ 220	△ 5.0	8,636	△ 0.9

(2) チャネル別

(単位: 億円、%)

	2007年度中間期		2008年度中間期			2007年度	
	金額	増減率	金額	増減額	増減率	金額	増減率
プロ	1,496	△ 1.5	1,459	△ 38	△ 2.5	2,908	△ 2.1
モーター	891	0.9	803	△ 87	△ 9.8	1,765	0.2
トヨタグループ	978	2.0	899	△ 79	△ 8.1	1,963	1.0
トヨタG販売店	846	1.0	763	△ 83	△ 9.9	1,716	0.3
トヨタG企業	132	9.3	137	4	3.3	247	6.3
その他ディーラー	124	△ 4.0	104	△ 20	△ 16.0	247	△ 4.8
企業	417	△ 0.1	428	11	2.7	938	0.2
金融	125	△ 5.5	121	△ 4	△ 2.8	254	△ 4.8
うち銀行窓販	11	△ 39.9	7	△ 5	△ 40.7	20	△ 45.3
その他	357	2.2	353	△ 4	△ 1.0	561	△ 2.1
合計	4,389	△ 0.1	4,168	△ 220	△ 5.0	8,636	△ 0.9

(3) 海外現地グロス保険料

(単位: 億円、%)

	2007年度 中間期	2008年度中間期			2007年度	
		金額	増減額	増減率	金額	増減率
F&I	177	193	16	9.1	318	21.0
日系その他	97	84	△ 13	△ 13.0	199	△ 0.9
合計	274	277	4	1.3	517	11.5

2. 自動車保険

(1) 保険料・台数・単価増率推移

	2007年度	2008年度	2007年度
	中間期	中間期	
保険料	△0.7%	△1.9%	△0.9%
台数	0.3%	△0.5%	0.1%
単価	△1.0%	△1.4%	△1.0%

(2) フリート、ノンフリートの保険料・台数・単価増率推移

	2007年度中間期			2008年度中間期			2007年度		
	保険料	台数増率	単価増率	保険料	台数増率	単価増率	保険料	台数増率	単価増率
合計	△ 0.7%	0.3%	△ 1.0%	△ 1.9%	△ 0.5%	△ 1.4%	△ 0.9%	0.1%	△ 1.0%
フリート	3.7%	1.8%	1.9%	△ 1.4%	△ 5.3%	3.9%	3.0%	0.7%	2.3%
ノンフリート	△ 1.2%	0.0%	△ 1.2%	△ 2.0%	0.4%	△ 2.4%	△ 1.4%	0.0%	△ 1.4%

(3) トップランへの切替率推移

	2007年度	2008年度	2007年度
	中間期	中間期	
合計	56.8%	57.6%	54.4%
新規	42.6%	48.4%	42.8%
継続	58.1%	58.4%	55.4%

(4) トヨタマーケット向け商品販売状況

	2007年度中間期		2008年度中間期	
	件数	保険料	件数	保険料
コンビにプラン	23	24	24	24
ながらくプラン	17	14	20	16
レクサスオーナーズ 自動車保険プラン	3	8	4	9

(単位:千件、億円)

2007年度	
件数	保険料
49	50
36	29
9	20

3. プラットフォーム商品

(単位:千件、億円)

	2007年度中間期		2008年度中間期		2007年度	
	件数	保険料	件数	保険料	件数	保険料
健康総合 (リブリード)	115	47	117	49	205	86
家庭総合	258	106	277	108	558	234
事業者総合	25	20	33	23	55	43
建設業総合	8	29	85	29	15	54
運送業総合	0	3	0	3	1	6
賠償責任総合	2	2	4	5	6	9

* 総件数

4. 長期火災商品

(単位:千件、億円)

	2007年9月中間期		2008年9月中間期		2007年度	
	件数	保険料	件数	保険料	件数	保険料
マイホーム総合	62	135	59	150	134	289

5. あいおい生命

主要商品販売状況 <個人>

発売月	商品名(ペットネーム)	2006年度 件数	2007年度 件数	2008年度中間 件数	累計(発売以来) 件数
2004年6月	新収入保障保険ジャストワン	3,133	—	—	25,827
2004年11月	ずっとラック	1,563	1,468	910	6,723
2005年4月	米国通貨建個人年金保険“ドル物語”	383	362	79	1,354
2005年6月	スーパー終身プレミアム	1,796	—	—	6,530
2005年10月	女性のための保険“カルナ”	981	921	380	2,735
2006年6月	あいおい一時払終身保険“ドリームワン”	1,644	885	202	2,731
2006年10月	新スーパー終身プレミアム	2,017	3,813	410	6,240
2006年10月	ジャストワンα	4,505	6,195	634	11,334
2007年4月	若者の保険“カイロス”(男性専用商品)	—	111	31	142
2007年10月	無選択加入特則付積立利率変動型個人年金保険	—	6,204	4,152	10,356
2007年12月	新積立利率変動型一時払個人年金保険	—	312	271	583
2008年6月	ジャストワンW	—	—	4,123	4,123
2008年6月	プレミアムW	—	—	1,334	1,334
(参考)「積立利率変動型終身保険」(含む、スーパー終身プレミアム、カルナ)		30,880	34,122	20,249	113,321

<団体>

商品名(発売月)	2006年度 被保険者数	2007年度 被保険者数	2008年度中間期 被保険者数	累計(発売以来) 被保険者数
がん団信(2004年2月) 三大疾病団信(2006年2月) 八大疾病団信(2007年8月)	16,215	12,680	7,088	50,992

※『がん団信』とは、当社独自商品である「がん診断給付金特約」を付加した団体信用生命保険

『三大疾病団信』とは、当社独自商品である「がん診断給付金特約」および「急性心筋梗塞・脳卒中診断給付金特約」を付加した団体信用生命保険

『八大疾病団信』とは、当社独自商品である「がん診断給付金特約」、「急性心筋梗塞・脳卒中診断給付金特約」および「重度疾病長期入院時保障特約」を付加した団体信用生命保険

本件に関するご照会先

あいおい損害保険株式会社

企業広報部 I R 室

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1

T E L : (0 3) 5 7 8 9 - 7 1 3 5

F A X : (0 3) 5 4 8 9 - 6 4 6 5

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、こうした記述は、一定のリスクと不確実性を内包するものであります。

将来の業績、経営方針・戦略等は、環境の変化に伴い、変化・変動があり得ることにご留意ください。